

令和元年12月（第15回）光市教育委員会会議の要旨

1 開催日時

令和元年12月24日（火） 午後2時～午後2時45分

2 場 所

教育委員会事務局 2階会議室

3 出席者

能美教育長、河村委員、寺崎委員、中西委員、平岡委員

4 事務局

中村教育部長、河本学校教育課長、塩田学校教育課主幹、原田文化・社会教育課長兼人権教育課長、村崎体育課長、穂山図書館長、清水学校給食センター所長、升教育総務課長、影土井教育総務課経理係長

5 教育長報告

- (1) 小・中学校のエアコンの設置について
- (2) 第20回環境美化教育優良校等の表彰について
- (3) 小学生スポーツ交流大会の開催について
- (4) 光市人権を考えるつどい in ひかりの開催について

6 議 事

(1) 議案及び報告

ア 議案第17号 令和2年度の体験的学習活動等休業日について

(ア) 概 要

令和2年10月12日（月）を体験的学習活動等休業日に定めるため、本案を提出。

(イ) 内 容

平成32年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法第32条により、令和2年度に限り、体育の日が10月の第2月曜日から7月24日に移行することに伴い、2学期制の運営をこれまでどおり行うため、体験的学習活動等休業日として定めるもの。

(ウ) 議 決

全員一致で承認される。

イ 報告第59号 光市青少年問題協議会委員の委嘱について

(ア) 概 要

光市青少年問題協議会条例の規定に基づき、光市青少年問題協議会委員の委嘱について、事務局より報告。

(イ) 内 容

光市民生委員児童委員協議会会長の改選に伴い、光市青少年問題協議会条例第3条第1項第4号に規定する関係団体の代表者として1名の委員が改めて市長から委嘱されたことについて報告するもの。

ウ 報告第60号 令和2年度 光市立小・中学校教職員人事異動内申方針について

(ア) 概要

令和2年度光市立小・中学校教職員人事異動内申方針について事務局より説明。

(イ) 内容

概要のとおり。

(ウ) 主な意見や質疑

① 意見

教員の校種間交流人事について、どのような教員の異動が考えられるか。

② 回答

全ての教員が対象ではないが、小・中学校双方の教員免許状の保有状況などを踏まえ、実情に応じた校種間交流人事に取り組んでいる。

① 意見

こうした取組みは、令和2年度からの小中一貫教育の実施も見据えてのことか。

② 回答

そのとおりである。これからの小中一貫教育において、義務教育9年間のより滑らかにつながるための取組みの一つとしてとらえている。

エ 報告第61号 令和元年第4回光市議会定例会一般質問要旨について

(ア) 概要

令和元年第4回光市議会定例会一般質問要旨について、教育長より報告。

(イ) 内容

概要のとおり。

(ウ) 主な意見や質疑

① 意見

小中一貫教育について、あまり知られていないという状況もあると思う。新たなリーフレットは、どのような内容になるのか。また、どのように周知を図るのか。

② 回答

ご存知のとおり、光市では、令和2年度から小中一貫教育がスタートする。新しいリーフレットは、中学校区ごとの目標や期待される子どものすがたなどを記載していく予定である。また、このリーフレット等を活用して、周知方法を工夫しながら丁寧かつ細やかに学校関係者や地域の方々に発信していきたい。

① 意見

小中一貫教育の周知については、内容や特徴等を理解いただけるよう、具体的なものをお示しいただければと思う。

② 回 答

中学校区ごとの目指す子ども像について、現在、学校と家庭、地域が協議しながら共有を図っているところである。また、義務教育の9年間の前期・中期・後期の各段階で育てたい力なども示しながら、子どもたちの「育ち」と「学び」を支援する小中一貫教育について、分かりやすくまとめていきたいと考えている。

オ 報告第62号 区域外就学の承認について

(ア) 概 要

区域外就学の承認について、事務局より説明。

(イ) 内 容

区域外就学の協議及び申請のあった3名を承認したことについて報告するもの。